

特別シンポジウム

「臨床栄養管理」で繋ぐ 大学教育と臨床現場

本シンポジウムでは、静岡県立大学における新進気鋭の新井先生、日本の臨床栄養において大きな変革をもたらし、現在も第一線でご活躍されている金谷節子先生よりご講演頂きます。

また、臨床現場で使用されている最先端の介護・治療食品の展示・試食会を同時開催いたします。最新の栄養管理について触れられる絶好の機会ではないかと存じます。ご多忙とは存じますが、皆様のお越しを心よりお待ちしております。

～今求められること～

「病院・福祉施設における栄養士の役割」

場 所：静岡県立大学大講堂(講演会場)学生ホール(介護・治療食展・試食示)
日 時：平成23年10月22日(土)9:00～14:30
参 加 費：無料
主 催：静岡県立大学
共 催：(株)フード・デリ
問合せ先：食品衛生学研究室 増田修一准教授

【プログラム】

会場受付：静岡県立大学大講堂前 (9:00～)

1. 学長挨拶 (9:30～9:40)

静岡県立大学学長 木苗直秀先生

2. 特別講演 (9:40～10:10)

代謝学から見たオーダーメイド栄養管理の意義と本学部における教育

講師：静岡県立大学准教授 新井英一先生

3. 基調講演 (10:10～11:40)

～今求められること～

嚥下食ピラミッドの導入が良好な栄養改善となる – マネジメントの視点から –

講師：常葉学園浜松大学健康プロデュース学部健康栄養学科教授 金谷節子先生

4. 最新の介護・治療食情報提供 (11:40～14:30)

介護・治療食メーカー各社における展示・試食

マルハチ村松、旭松食品、味の素、伊那食品、大塚製薬工場、大塚食品、カセイ食品、キッセイ薬品工業、キューピー、ニュートリー、ネスレニュートリション、ハウス食品、林兼産業、バランス、フードケア、ヘルシーフード、ホリカフーズ、マルサンアイ、マルハニチロ食品、明治、レシピ計画、H+Bライフサイエンス、アイクレオ、フジッコ、バランス(順不同)